

こんな所から失礼します。本校女子部員を取り上げていただいた番組の反響が大きかった関係でTBSより連絡があり、S1のホームページにてしばらくの間観られる状態にしたいとの連絡が入りました。見逃した方、是非ご覧下さい。

練習試合の結果

8月16日(日) 対県立川口高校		
第1試合	1対6	敗退
第2試合	2対6	敗退
8月22日(土) 対城北埼玉高校		
第1試合	8対7	勝利
通算成績	1勝	2敗

市高100勝への道

実は代替大会前に連絡をいただき、意識していたことがありました。それは市高が夏の埼玉県大会でここまで(令和元年夏までに)挙げた勝利数が「96」であるという話です。(市高は昭和22年の大会から参加、100勝以上している学校はたくさんあります・・・埼玉県高校野球データベースというホームページをご覧ください。多分、勝利数が一番多いのは浦和学院の175勝だと思います)

今大会の組み合わせを見ると、100勝目にあたる対戦相手は浦学(地区準決勝)・・・相手に不足なし!(浦学に対して失礼・・・すいません)なんて思っていました、そこまでたどり着けず98勝止まりという結果でした。来夏はその大台到達が目標になります(1年間覚えていられるか・・・)。

100近くの勝利の中で、私が監督として挙げた勝利はたったの13・・・もっと母校に貢献しなくては・・・と思います。

伝統の継承・・・頑張ります!

「評価」とは・・・

「評価とは(常に)他人がするものである」

これは私の口癖ですが、父母会・吉川さんから「3年生マネージャー・物江さんに父母会から感謝の気持ちを示したい」という話をいただいた時、その言葉がパツと思ひ浮かびました。

私が中3の時に市高が甲子園で全国ベスト4になった関係で、入学した時、選手同様、女子マネージャーの入部希望者が殺到しました。20名以上見学に来たと思います(これは選手にとって至れり尽くせりで最高だな・・・と思ったのを覚えています)。ところが・・・恩師は何を思ったか練習見学に(複数ではなく)1人で来た者の入部しか認めない・・・という方針を突如打ち出し、たった1名のみの入部という形で落ち着かせるという荒業にでたのです(ただ、その後しつこく入部を訴えてくる女子生徒がいなかったことを考えると・・・恩師の方針が正しかったのかも)。

たくさん入ると思われていたマネが1名になったことで(辞められたら大変だと)常に皆で声をかけて仲良く過ごしました。そこまで恩師が考えていたかは分かりませんが、今、教え子である私が、むさっ苦しい男子部員の中、1人で過ごさなければならぬ女子マネージャーの大変さを理解できるのは当時の経験があるからです。

物江マネ、よく頑張りました。

1つ上のマネが3名、1つ下のマネが4名、そんな中、自分の代のマネは自分のみ・・・

この状況説明だけでも、大変そうな雰囲気を理解していただけたと思います。

物江マネ、世の中、誰かしら見ているものです。1人1人は少額ですが、沢山の方々が君の頑張りを認め、花束等を渡すことになりました(1口ですが私も)。市高野球部の関係者皆が君の頑張りを認めた(評価した)ということです。今後の人生の自信にしてほしいと思います。

本当にお疲れ様でした。感謝します。